

2025  
春号

# ベテル三番町



## クリニックだより

「私の眼を見て話して・・・」

3番目の孫を出産した娘の応援で妻不在のため、不便な日々を私は過ごしていますが、「ばあば」が大好きな上二人の孫たちは大喜びです。

娘が3歳になる孫に、「どうしてそんなにばあばが好きなの？」と問うと、「眼を見て話してくれるから」と答えたそうです。日々の忙しさを忘れていた大事なことに気づかされた娘が話してくれました。

認知症患者さんのケアに関して「ユマニチュード」という、「見る」「話す」「触れる」「立つ」という4つを柱として、「あなたは私にとって大切な存在です」と伝えるための技法があります。

認知症の親に厳しい態度で接した後に自己嫌悪におちいる話はよく聞きます。逆に、寝たきりで意思の疎通が出来なくなった親を、「〇〇ちゃん」とわが子の様に名前と呼んでいつくしみながら介護される御家族も少なからずおられます。

赤ちゃんや幼児に気に入ってもらおうと、優しい顔で眼を見ながら「見る」、抱っこして「触れる」、声をかけた「話す」ことは誰でも経験があるはずですが、「歳をとると赤ちゃんに戻る」と言われますが、赤ちゃんへの接し方がユマニチュードの基本であると考案者は説明されています。

私もある頃から認知症患者さんには、うなずきながら眼を見て声をかけて聴診等の診察を行うよう心がけ、それ以前より診察への抵抗は少なくなったと感じています。

眼を見て話してくれる「ばあば」が大好きな孫のように、あなたの周りに「私の眼を見て話して」と思っている方はいませんか？

ベテル三番町クリニック 院長 奥田恵理哉



# お誕生日おめでとうございます



たくさんの利用者様が誕生日をむかえました



# デイケアでの活動紹介

## クッキング

カップケーキを作りました  
「温かいケーキは珍しい!」とお声を頂きました。



## お正月飾り

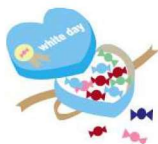


## ベテル農園便り

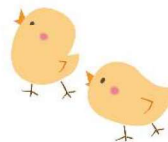


葉ボタンとパンジーの寄せ植えをしました。  
きれいに咲き始めました。  
これから暖かくなって色々なお花を  
植えるのが楽しみです。





## クリニックの幸福の木



ベテル三番町クリニック外来の待合室に約15年前から飾られている幸福の木（ドラセナマッサンゲアナ）が、今年蕾をつけました

幸福の木は、5年～10年に1度のペースで花が咲くといわれているので、貴重な場面に立ち会えてうれしく思いました。

花言葉は『幸運』なので、何かいいことがあるといいな～。

## 松山市医師会主催ボウリング大会に参加



年1回、2月に行われる松山市医師会主催のボウリング大会へベテル三番町クリニックから3人が参加しました。  
結果は、4位と11位になり景品（松阪牛のすき焼き用お肉）を獲得しました。

来年も参加し、全員で景品を持って帰りたいと思います。



医療法人 聖愛会

ベテル三番町クリニック&デイケアセンター

〒790-0003

松山市三番町3丁目4番地12

クリニック TEL 089-941-1610

FAX 089-945-8607

デイケア TEL 089-935-7745

FAX 089-935-7749